

JCD KANSAI

Japanese Society of Commercial Space Designers

社団法人 日本商環境設計家協会 関西支部 情報委員会

〒550 大阪市西区南堀江1-26 南堀江スカイハイツ1201号

☎ 06-543-0680

平成元年2月

第18号

海を見に

海が見たい、といい出したのは、康子の方である。
 酔いぎましに入った玉川のドライブ・インだった。
 蘭部は、その時、面倒なことになったな、と思った。
 なんとなく、そんなことになりそうな予感がしていたところだった。
 その夜、蘭部と康子は、まず、渋谷のレストランで、食事をした。蘭部も康子もすこしずつ
 ワインを飲んだ。



絵馬・藤内 望

曲 角

神吉拓郎

目 次

- 1989年度(第28回)通常総会……………神戸一生・原田隆夫……………3～5
瀬戸大橋と四国の文化を見た
- オプションバスツアー「四国の伝統と文化をめぐる」……………太田真昭……………6～7
- JCD東西対抗戦……………蔭山利夫……………8
'89 エリエールカントリークラブ
1989年1月22日
- 能登料理「味起」……………(株)フジヤ・川添 稔……………9
東京都品川区
- アイル・モレ コタ・大阪北浜……………郷力憲治……………10
- 聖護院八ツ橋総本店京極店……………木寄デザイン研究所……………11
新京極商店街(京都市長賞)
- C & A……………(株)布谷・河野健二……………12
- 高級グルメスーパー「DURE 明日香」……………ジアデザイン・浜田恵三……………13
神戸市中央区中尾町(ブルックス神戸1F)
- 西洋懐石……………(株)エィッチ・ツー・オー・畑中敏行……………14
ザ・マナ・ハウス 錦店・大阪北区桜橋
- 委員会だより……………15

広告索引

- 松下電工株式会社……………裏表紙
- 小泉産業株式会社……………表裏紙
- マックスレイ株式会社……………7
- 株式会社キノシタ……………11
- 株式会社遠藤照明……………13



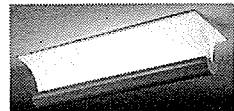
NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

これはもう 光天井。 インダイレクトユニット INVENT

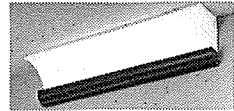
イベント

コイズミから新しいFLLインダイレクトユニットINVENT誕生。レフレクターで反射された光が本体のバツフルで柔らげられ、空間全体に広がります。光の表情の豊かさ、展開の可能性、そのいずれもがINVENTの格別の良質さを物語ります。

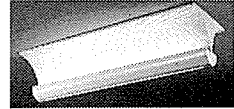
●天井取付けタイプ(AH-72515)
空間のコア照明に、反射板つきセード(3色)と組合わせます。直線連結展開もできます。



●天井・壁面取付けタイプ(AH-71515)
反射板つきセード(3色)と組合わけて、壁面演出に。直線連結展開もできます。

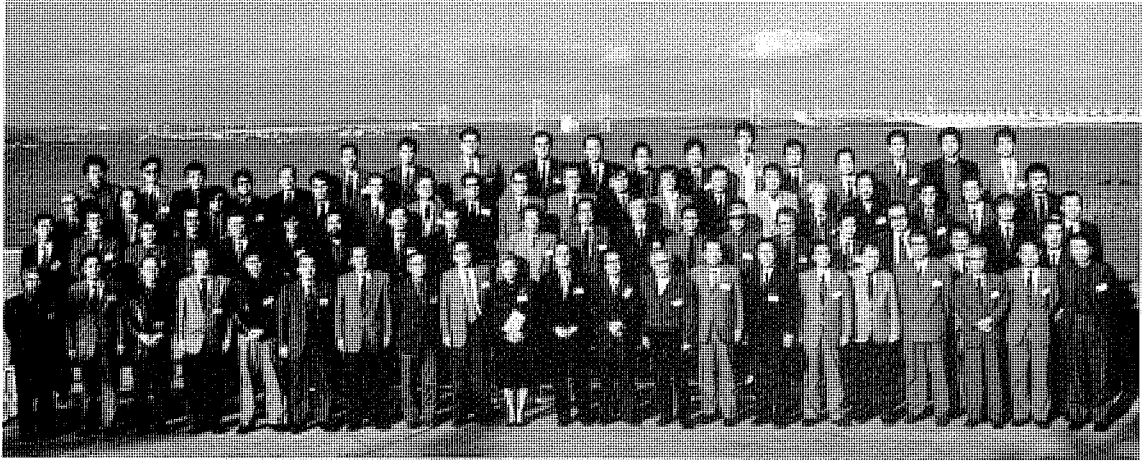


●スリット入セード(AE-90464)
AH-72515に取付けると、全体光と、スリットからの下方光が得られます。



小泉産業株式会社

照明事業本部 TEL.06-262-0861
〒541 大阪市東区備後町3丁目長谷ビル3F
本社 TEL.06-262-1751
〒541 大阪市東区備後町4丁目4
東京支社 TEL.03-863-2359
〒101 東京都千代田区神田佐久間町3丁目12



1989年度（第28回）通常総会

瀬戸大橋と四国の文化を見た

報告

神戸一生

今回の総会は、四国支部会員の御協力により、本四架橋「瀬戸大橋」のため、丸亀市のオークラホテル丸亀で開催されました。会場の窓から、瀬戸内海にかかる雄大な吊り橋上を、蟻程に見える車がゆっくり走っている大パノラマを眼下に眺望しながら、総会は進められた。

最初に高村理事長が挨拶の中で、「商環境デザイン界に新しい波を」と述べられた後、太田理事を議長に選出して、議案審議にはいった。本総会は特別な案件はなく、昭和63年度の事業報告と、平成元年度の事業計画が提案された。決算報告の中で特に会員の会費滞納問題が指摘され、未納防止の為、銀行自動引落とし制度を検討してはどうかという試案も提案された。又、平成元年度の主な事業として、今秋、台北で開催予定の第3回アジア3国会議の共催と参加、福岡市で開催予定の都市環境会議'89が提案された。その他北海道支部の設立準備が報告された。事業予算は前年度に比べて繰越金が増加したことで、研究会費、講習会費等の事業費を増額計上し、会員活動の活性化とJCDからのデザイン情

報発信を目指していることがうかがえた。

以上太田議長の迅速かつ慎重な議事進行の結果、会場からの異議発言もなく出席会員全員の拍手と挙手により、原案通り可決承認され、定刻通り総会を終了しました。

今回の総会は議案審議のあと、コーヒープレイクタイムにつづいて、より充実させる形で、協会活動のあり方について実質的な討議を行う会員協議会が開催されました。

会員協議会終了後、会場をホールに移してパーティーが催されました。まず最初に瀬戸大橋架橋工事の記録映画が35分間にわたって放映され、日本の土木、建築技術の高さを改めて知らされました。映画の後には、地元の伝統芸能として「塩飽だっこ」が演じられ、会場一杯に、たいこの響きがこだまする中で、酒と海の幸を賞味し2時間半の間、一年振り、半年振りに再会した会員同志が盃を交わし、会場のあちこちに笑いの輪ができるという楽しい一時でした。

ほろ酔気分で部屋に戻ると、窓から瀬戸大橋のイルミネーションと満月が鑑賞でき、素晴らしいコンベンションに参加できました。

● 10年目の四国総会

原田隆夫

昭和が終わり新元号の平成元年1月21日、瀬戸内海をはさんで向い合う本州と四国を結ぶ瀬戸大橋の実現を機会に、10年ぶりに四国は丸亀で開催されました。

会場は大橋が展望できる絶好の立地に設けられた都市型リゾートのオークラホテル・丸亀の2階会議室、窓には今渡って来た大橋の雄姿を写して、総会成立が報告され開会が宣せられた。

議長 太田会員により議事はスムーズに進行。

〔第1号〕 昭和62年度事業報告

〔第2号〕 同決算報告（監査報告）

〔第3号〕 1989年度事業計画

〔第4号〕 同会費、予算案

と、4議案とも報告、計画通り拍手と挙手でもって可決されましたが、これからの協会の活動のあり方と活性化について見直しの時期がこの平成元年であろう——とのことで久しぶりに会員協議会が計画されました。

● 会員協議会

協会活動の方向と活性化について協会はこの数年、アジア三国会議、都市商環会議など本部支部活動で対外面で活発な動きを続けているが、この機会に全運営の諸問題について会員諸氏の意見交換をと言うことで赤松理事の進行役でスタートをしました。

J.C.D.は社団法人として28年目に入っており、この長きに渡る期間に大きく様変わりしています。過去に於いては総会に夜を徹して様々な意見の交換で夜を徹した事を度々であっ

たが現在はスマートになったというか、それだけ大人に成ったと言うか、話し合う時間を持つことなく終了、その間いろいろな問題は山積みの状態といえましょう。今日のこの機会を活性の入口として次回に更にその次に引き継いでいく事が必要であろう。以下に掲げる様に問題項目は多いが諸氏の忌憚のない意見を頂き度い……以下現状報告事項

1. 協会の財政と活動

① 事務局の処理能力

② 支部の活動と会員の参加態勢

協会運営は人件費の占める割合が30%以下であれば健全であり、当協会は4名の人員で激務であるがこの状況を続けていけばこの%をクリアーして健全運営が出来る。情況的には賛助会員の減少によって、賛助費でまかなう不健全な体質が一掃されて、苦しくはあるが理想的な協会といえよう。

2. 主要事業と会務

① アジア3国会議と都市環境会議

② デザイン賞と年鑑刊行

③ 機関紙(47号より現行形式53号まで)

④ 総会と役員選挙のあり方

3国会議は今年で1サイクル、親善の時期を過ぎて見直しの時期を迎え、都市商環会議は職能専門家グループとしての発言を対外スピーカーと対等にしなければならないであろう。デザイン賞の主旨は会員の活動の発表の場であったが最近、会員以外の活動家がこれを自分の記録として活用が目について来た。数字的にいえば会員の参加は入賞以上が55%

協会の財務関係データ

	83年度	88年度	増加率	摘要
1. 会員数(正)	589名	692名	17.5%	
(賛)	99社	86社	13.1%	
2. 実施決算総額	4,669万	6,340万	35.8%	
3. 会費収入 (対総額比)	2,677万 (57.3%)	3,461万 (54.6%)	29.3%	
4. 人件費 (")	1,410万 (30.2%)	1,592万 (25.1%)	12.9%	4名(大阪を含む)
5. 事務所費 (")	415万 (8.9%)	670万 (10.6%)	61.4%	大阪を含む



から最近では35%になっている。この事は社会的にパブリシテイとしての価値が高まりステータスとして社会に普及したと考えられ協会の目玉事業になっている。

機関誌の方は編集の刷新を計り企業タイアップを組んだ事でカラー頁を組み、編集担当者は苦勞の連続であるが、大学の図書館から寄贈の問合せが来るに致る発展をしています。内容について我々の職能と関連のクエッションが残る。

総会については段々と参加者が減少している事を第一に考えなくてはならない、参加者に喜ばれる事を企画して昨年の伊豆松崎町の町づくり、今年四国の開発、等テーマを定めて計画しているが、それだけで良いのだろうか大きな問題であろう。

3. 関係問題

① 商業施設士制度と商施連

② 協会の行政機関対応問題

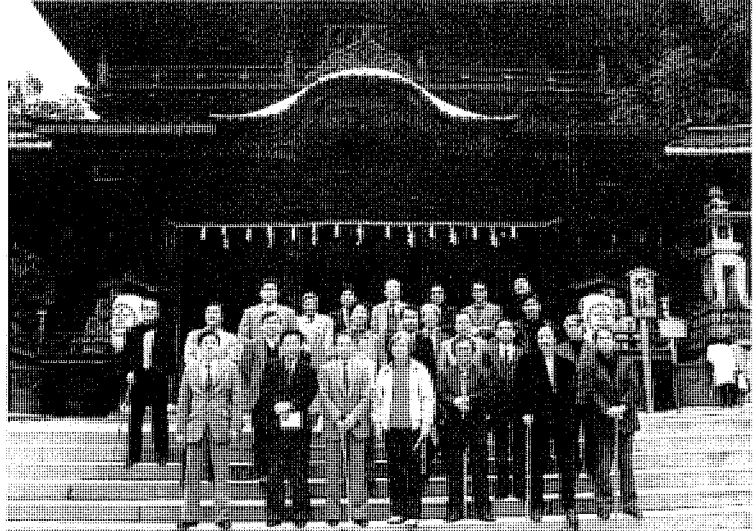
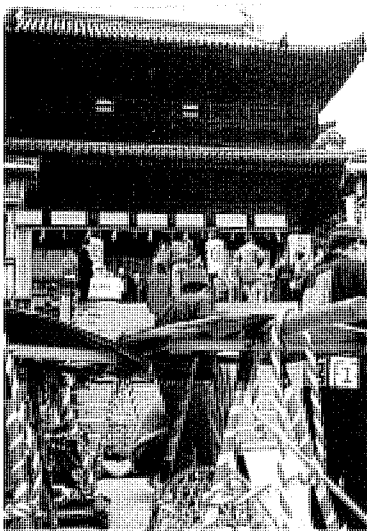
公的資格の問題が云々され、近々にも公示されると聞いているが、我々の所轄官庁は建設省、住宅局、建築指導課で70万から成る建築士の片スミと考えられ、その資格にしてもハードな建築の一分野として考えられている様子である。我々の職能の大きな分野を占める通産省は何の興味も示していない。協会の基本はプロデュースであって、フィジカルな商業施設の問題でないのであるからこの問題は簡単に片づくことでなく、6省庁から成る国土庁に近づいたら?…の意見もあるが熟考が必要である。現況説明が終わり、以下会員の意見と問題提議、等……(順不同)

- 現建設省にこのまま所属していいのだろうか開発企画の調整をしている国土庁に鞍替えしてメリットを求めたら?
 - 現協会は女性会員が少なすぎ、この分野で活躍している女性は多い筈、若い会員と女性会員増加が急務であろう。
 - 総会不参加はそれが面白くないという一事に尽きる。立て前と本音が両立して訪れる場にする必要あり、例えば分科会等も考えたら?
 - 古さ、かたさ、優等生から若さ、型やぶり、面白い、と若い人達にアピールする事を考えたい、型どりのセミナーで講議だけ聞く事など止めたらどうか
 - 協会の行政機関との関わり、パブリシテイの活用で会員に知らせて頂き度い。
 - アジア3国会議段々と立派になりすぎて来年の日本の時はどうなるのだろうか……
 - 会務のいろいろな事、知っている人、知らない人が極端、知らせる方法はないのか。
 - 女性会員の件は特別委員会で練って頂きたい。
 - プロフェッショナルの意識で固くなるのは駄目、若い人達にはもっとやわらかいポーズを必要とする。内向と外向きが現状では逆になっているようだ。
 - 台北の3国会議期待しています。オプショナルツアーで中国を考えて頂きたい。
 - 当協会でデメリットがあれば真剣に考えなければいけない。
 - 現行選挙の体制では若がえりは無理、立候補、他選、女性の理事など考えたい。等々……理事長のコメントや進行役のコメントなど、最初かたかった空気もほぐれて1時間の予定が30分もオーバーこれを今後の話し合いの入口としての糸口であれば大成功であろう。
- 今回はテーマ多く実りの少ない協議会であったが次回の発展を秘めて閉会。

以上

オプションバスツアー「四国の伝統と文化をめぐる」

太田真昭



通常総会につき会員協議会、懇親パーティも無事終わった21日(土)、オークラホテル丸亀泊りの朝、瀬戸大橋を遠くに見て、足元は、潮が満ちてくる内海の岸辺に春の感じさえ伝わってきます。視界の広がったテラスで朝食をすませ、ゴルフ組とツアー組に分れてホテルを後にしました。

四国支部のツアーお世話役のチェックも済みホテルを後に観光バスは一路、海の守り神として知られた「さぬきのこんびらさん」へ直行、バスから降りると、庶民の町、タイムスリップしたかのようにも思える懐かしい町の賑わいから、善男善女と共に785段の石段に全員が挑戦しました。ガイドの楽しい話に知らぬ間に御本宮へ、讃岐平野を一望して、社殿に参詣、古い立派な絵馬など歴史的にも古い庶民信仰のお社を感じつつ、一枚の絵馬をしるしに又階段を降り、途中、表書院に立ち寄り重要文化財、丸山応挙筆の障壁画を觀賞、丁寧な説明を聞き、多くの参詣人の上ってくる石段を降り、移築された歌舞伎の金丸座を見学。この四月に団十郎が演ずることになっている舞台上り、観客への視点、桝席から見た舞台、二階からの全容など、舞台裏から奈落まで、歌舞伎の空間をタイムスリップしてみました。到底、現在の国立劇場や文楽劇

場とちがってそのスケール感は適切な程「人間」即ち人と人との間であり、真剣な役者根性をおぼえた一刻でした。

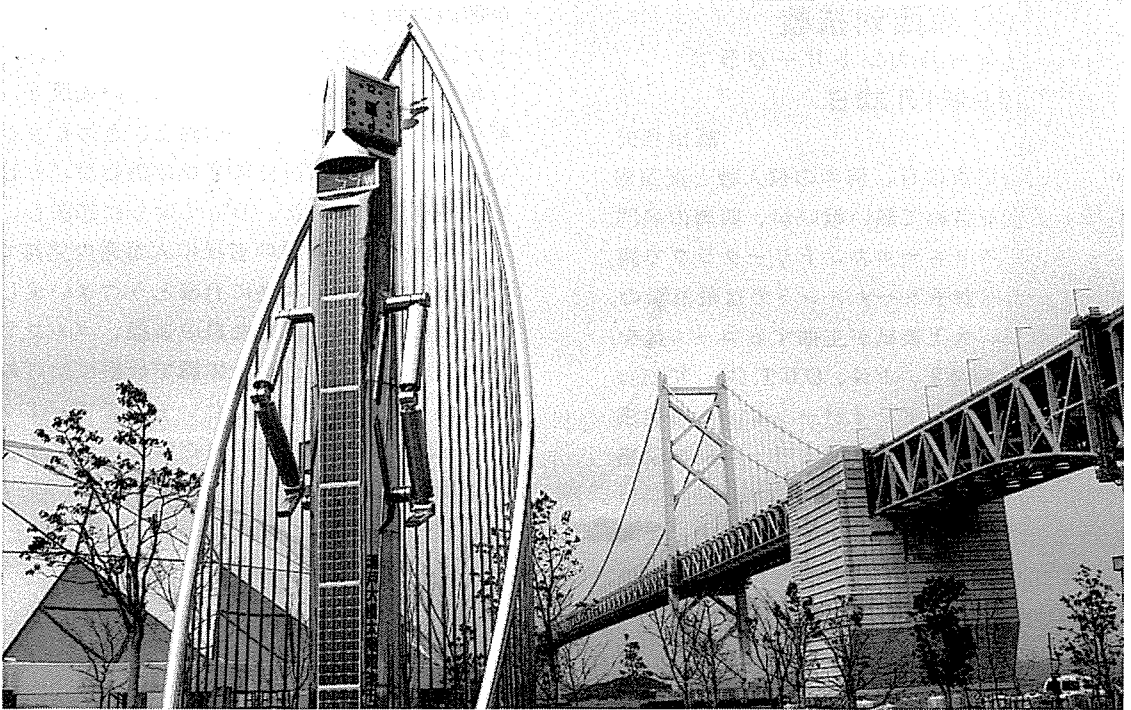
宿泊旅館の「虎屋」が名物さぬきうどんを供している本家の建物での昼食、落ちついた門から庭へ、多くの部屋から眺められる前庭と共に、座布団に足をくずして味う天ぷらうどんも格別の味でした。

車は昨年架橋記念、博覧会跡の瀬戸大橋記念館へ移動、テクノロジーと人間ドラマを作った長大橋のものに触れました。

まだ充分公園化されていないが、今後益々橋と海と空の間に落ちつきのある環境になるでしょう。これらは、古き塩田や島跡で有効な利用としてより高度な市民や県民の公共地

金丸座





架橋記念公園



さぬきうどん虎屋

に変わることを念じます。新しい産業道路が出来、多くの企業建築や施設が建設されているパワーの宇多津、坂出を通り、高松、屋島南麓の四国村（四国民家博物館）に入り、四国全県から集めた古い家屋を民俗の切り口から観賞。程良い疲労も感じつつ高松市美術館に定刻より少し早く到着し、「新しい四国と伝統文化」をつぶさに体験したツアーでした。お世話になりました、四国支部の皆様に感謝し、全員無事散会できたことをご報告します。

マックスレイはメリハリのある空間を提案します。

SEシリーズはメリハリのある空間作りをコンセプトに新設計マルチミラー反射板を開発、シャープなエッジでキレのよい光を放ちます。熱線を約80%カットするダイクロイックコーティングで熱に弱い照射物にも最適。配光・ワット数・ボディカラーなど豊富なバリエーションも、これからの照明プランに新しい拡がりをお届けします。



maxRAY
A Harmony of Light and Space

マックスレイ株式会社
本社：大阪市城東区駒野西2-18-6 〒536 TEL.06-967-0140
東京支店 03-791-2711 大阪支店 06-967-0123
京都営業所 075-255-5663 福岡営業所 092-431-7824

SE SERIES



集光タイプ

MS1257-54

JCD 東西対抗戦

'89 エリエールカントリークラブ

1989年1月22日

蔭山利夫

通常総会の次の日、例年の個人戦と東西対抗戦、舌戦を含めて熱い戦いが、四国の名門コース、エリエールカントリークラブで開かれた。国内女子トーナメントでは最高額の賞金を出し、大王製紙が主催するコースはヤーデージ、6542、IN、OUT 共、左右は広くなく、正確なドライバーショットを要求される。なおかつOUTはトリッキーな戦略面にたけた設計、密なショットの組立が必要。グリーンの高麗芝がベントと違い、玉どまりが悪く、デッドにせめると奥のバンカーにつかまる仕掛となる。手前から高い球筋をと思うが、素人には困難な技。芝目がきつく、キャディーのアドバイスをきかないと、判断の苦しむ曲り方をする。エリエールオープンで過去、樋口、森口、日影が優勝し、外人もたしか2人ほど名をなしている、距離はそれほどでないが、ショットの正確さ、パットの技術面、執念の強さが望まれる。コースレイアウトは美しく、ノータッチも可能なコースだが、6インチの競技、赤松良一、武石馨の東西代表の始球式で幕がおりた。東のエースは成田巖⑤江藤一人⑧武石馨⑩曾根康宏⑬、西のエースは土居康弘⑤、日下康孝⑧、金本正⑩、植沢俊一⑯、の面々、東西の上位5人での決戦、午前のプレーでは差がなかったと思われるが、アウトコースで差がついた。5ストロークの差で、前回につづき東の連勝となる。残念でありました。人選にはいろいろな話題があり、名古屋の成田氏を東にするか、西にするか、これが大問題、結果、東京側に相成ったわけですが、成田氏は41、39のベストグロス賞でJCD、№1プレーヤー。個人戦は西の蔭山がOUT、IN、とも45、ハンダー⑱のパープレイでの優勝で、なんと

か関西の面目を保つ事になった。次回はなんとか団体戦を関西に奪環したいものです。

総会の御世話から、ゴルフ場での段取り、車の連絡、パーティーの準備と、きめこまかくホスト役を、四国支部会員の熱心な、そして心がゆきとどいた、おもてなしに感激し、日下康孝氏他、四国の皆様に大感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有難うございました。これからも関西会員の皆様、ゴルフでヘルシーな生活、心よい体調で仕事にはげみ東に向って気分をよくしたいものです。2ヶ月に一回のゴルフ同好会にご参加頂けますよう御願ひ申し上げます。

ゴルフコンペ成績表

1989.1.22 エリエールゴルフクラブ

	NEME	IN	OUT	GRO	HDC	NET	RANK
◇	蔭山利夫	46	46	90	18	72	優勝
●	小谷 実	49	46	95	20	75	準優勝
●	江藤一人	43	41	84	8	76	3位
●	成田 巖	43	38	81	5	76	4位
●	奥脇文彦	45	50	95	18	77	5位
◇	久保田博文	50	50	100	23	77	6位
●	中川泰秀	50	53	103	25	78	7位
◇	赤松良一	48	49	97	18	79	8位
◇	植沢俊一	46	49	95	16	79	9位
◇	日下康孝	43	45	88	8	80	10位
◇	金本 正	53	38	91	10	81	11位
◇	土居康弘	42	46	87	5	82	12位
●	武石 馨	48	45	93	10	83	13位
●	後藤広高	52	51	103	20	83	14位
◇	東原厚夫	52	50	102	17	85	15位
●	曾根康宏	51	49	100	13	87	16位
◇	森山雄司	48	52	100	13	87	17位
●	松岡国夫	53	55	108	18	92	18位
●	檜垣嘉輝	63	56	119	26	93	19位
●	黒川恭一	59	55	114	18	96	20位
◇	生田 稔	63	65	128	30	98	21位
◇	砂川雄二	71	63	134	25	109	B. B
●	岩佐達雄	78	66	144	30	114	23位

●東軍 382ストローク ◇西軍 387ストローク ◎東軍の勝ち

※ベストグロス 成田 巖

※ドラゴン 土居康弘、森山雄司

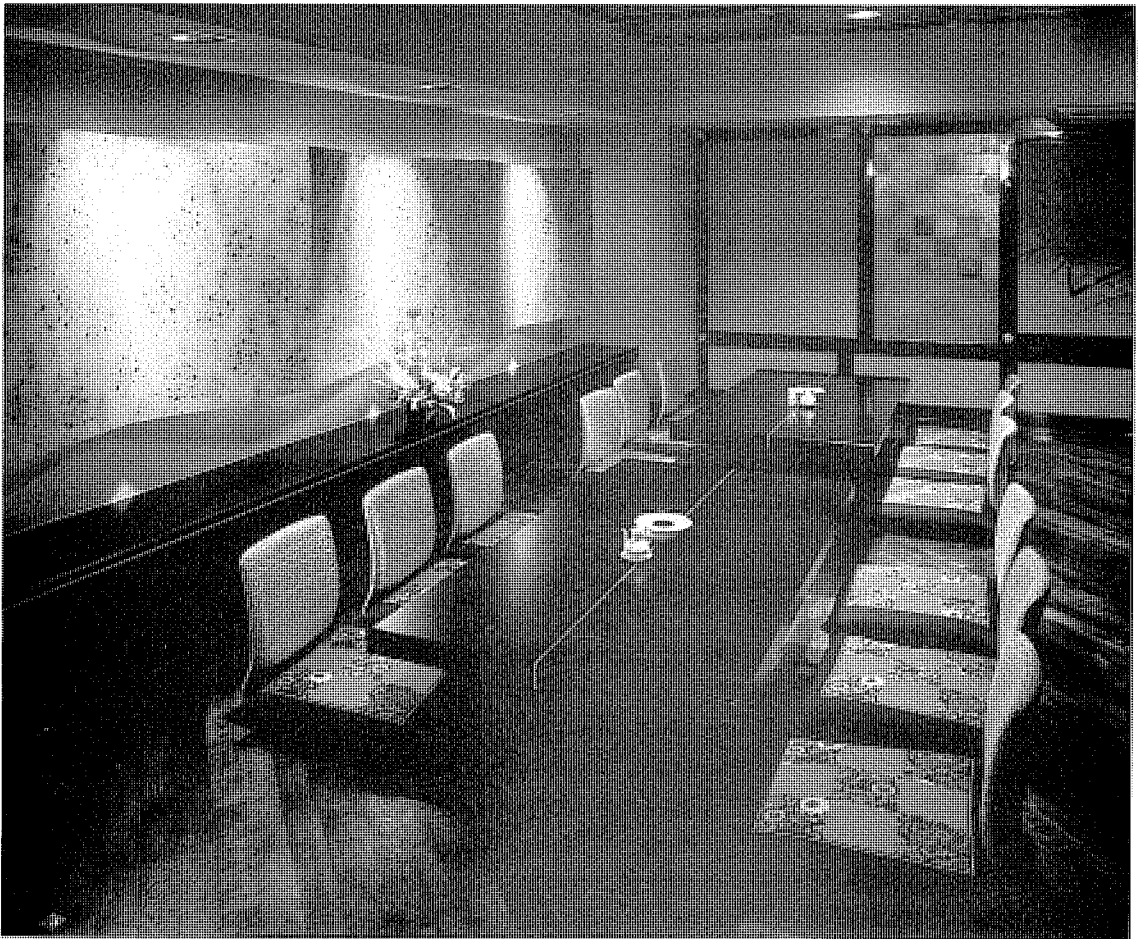
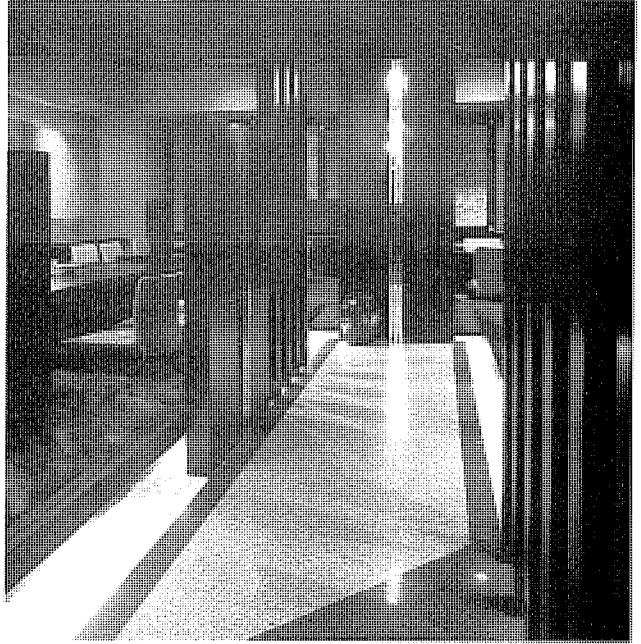
※ニアピン 成田 巖、曾根康宏、奥脇文彦(2コ)

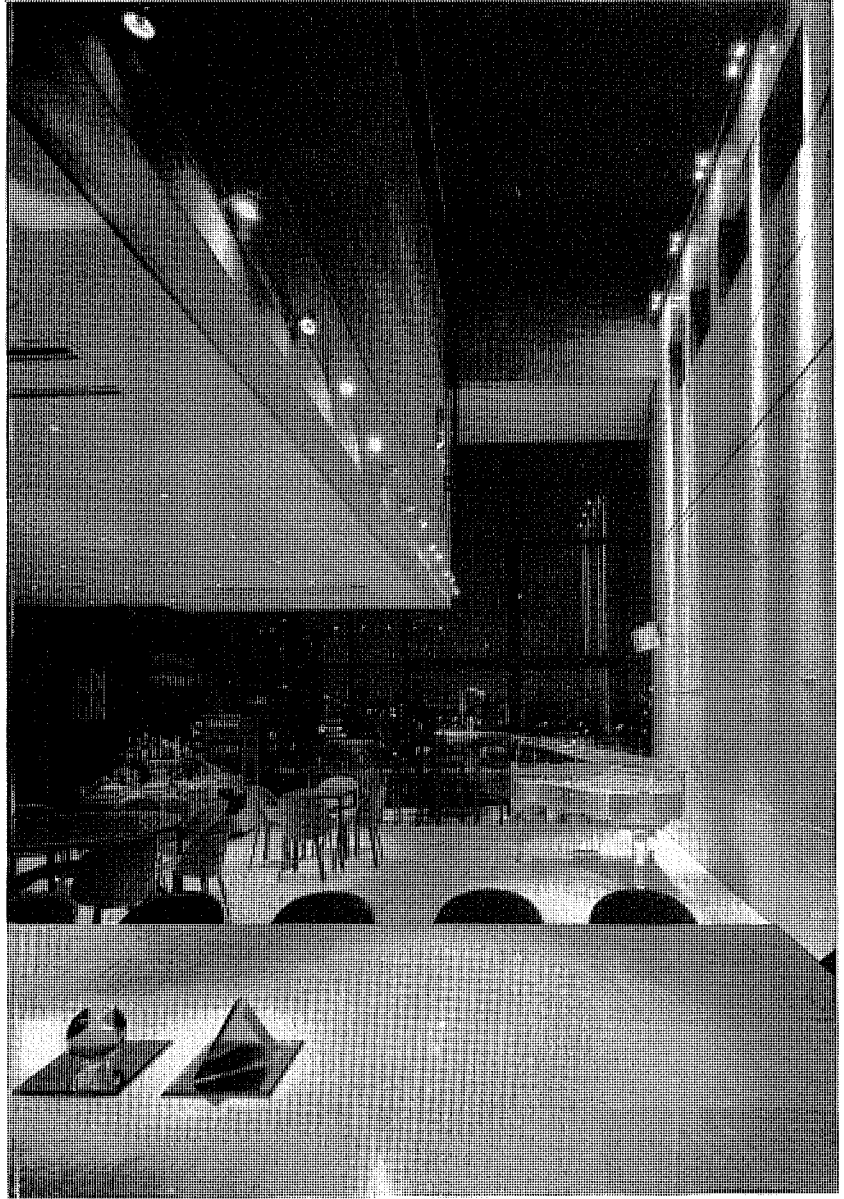
能登料理 「味起」

東京都品川区

企画・設計・施工 ㈱フジヤ 川添 稔

「日本海から直送の海の幸を、ちょっとリッチでおしゃれなインテリアの中で楽しもう」をねらいとしてインテリア計画に入った。加賀の伝統的カラーである「漆の赤・黒」と「べんがら色」をテーマカラーとし、モダンな構成とした。又、アクセントとして「金」（クライアントが別事業で金メッキの製作をしており、そのサンプル展示の意味も含め）を使い、リッチ感を出した。個室形式は避け、フレキシブルな対応可能なテーブル構成とし、その中で、各テーブル間で、目をささない空間的配慮をした。

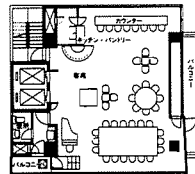




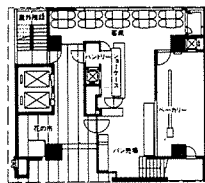
アイル・モレ コタ
大阪北浜

設計監理 乃村一級建築士事務所 郷力憲治
施工 大林組

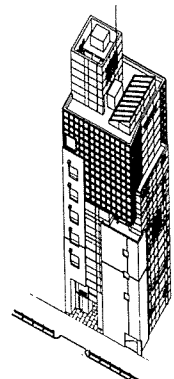
コタは「街」、アイル・モレは「美しい水辺」、アルン・アルンは楽しいオープンな大人の広場、街そのもの、コンテンポラリーな小宇宙、都会人の心の集いの場所、なにものにも束縛されない自由でさりげない空間と時間、前面に広がる水面のゆらめきとかがやき、天空にまたたく星くずはカウンターキラメキと符合する。



8階平面図 1:900



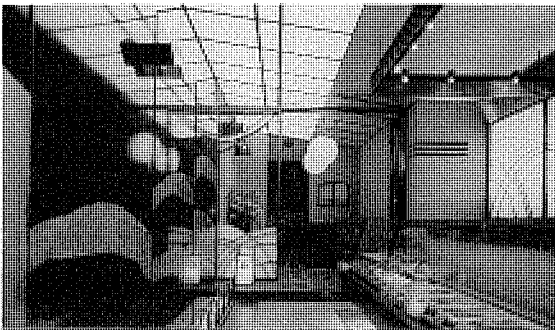
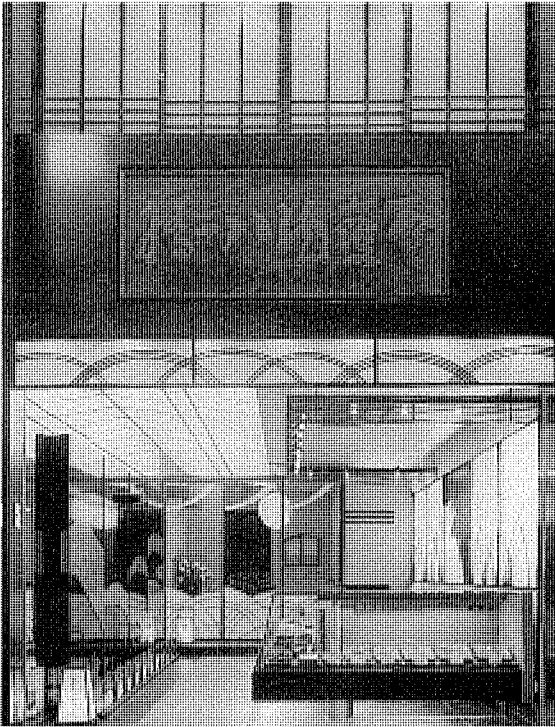
1階平面図 1:900



アイソメトリック図

聖護院八ツ橋総本店京極店
新京極商店街（京都市長賞）

木寄デザイン研究所



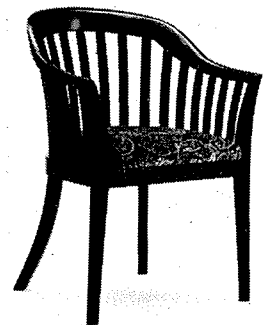
63年9月新装開店した間口の狭いこじんまりとした店。店の奥に接客スペースがあり、さらに奥は荷解場になっている。

製造部門はここにはない。店づくりが疑ってかかなりの装飾が入り、ショールーム的な雰囲気。和風の中に洋風も入りよくまとまっている。この点京都らしさが出ていると評価された。北隣りの西谷堂が純和風で、これと対象するとかなり洋風の雰囲気であるのが分る。「ハイカラ和風」と評した審査員がいた。向って左側の壁は全面装飾壁である。装飾の全体に稲穂のようなやわらかい曲線が使われテーマとなっている。ある種のやさしさを感じさせるものである。京都風とか和風とかよく言うことがある。京都風とは一体何なのか考えてみてもなかなか具体的にはならない。和風というのも同じく解りにくいが、使われている材料が木や土、それと和紙であったりすると和風かと思ったりする。その点ではこの店の材料は石と金属とガラスでありいわば新材料によっている。この点から、和風だけでも新しさが強く印象づけられ、洋風も加味されたものとなるのであろう。

美の世界は常にある種の緊張感を追い求めて来たから、やさしさということはむしろ見過されて来た。やさしさの中のきびしさとかいって、何か一本筋が通ることを好んだ。これは格式張った宮廷的な形式造りにつながるように思う。一方、庶民は人情に通じるやさしさを好む。この店はやはり庶民派の店なのだろうと思う。

アボラド

株式会社キノシタ
 本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-644-5541代
 東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5丁目5-18 ☎03-855-4711代
 名古屋営業所 〒458 名古屋市緑区曾根2丁目264番地 ☎052-624-6660代
 商品管理センター 〒578 東大阪市若江東町4丁目3-1 ☎06-725-3031代



C & A

企画・設計・施工 綏布谷 河野健二

業 種 大型専門店

所在地 大阪市南区

床面積 1F 620㎡ 2F 466㎡
2F 442㎡

ファッションの大型専門店。1Fから3Fまで、トラディングやデザインで、各ブランドの個性と商品のオリジナリティを引き出しながら、新しさの中に落ち着きを感じさせるクラシカルモダンダンを表現している。心斎橋筋は大阪の一大ショッピングストリート。混雑から解放されるエントラスの贅沢な空間が、店を印象づけている。高級感を大切にしたトータルな演出で、ヤングからミドルまでのハイセンスな人々にアピールする。



高級グルメスーパー「DURE明日香」

神戸市中央区中尾町(ブルックス神戸1F)

ジアデザイン 浜田恵三

デュレ明日香は、21世紀のSMを目指し、シティライフに対応したクオリティと情報サービスに重点を置いた高級グルメスーパーである。

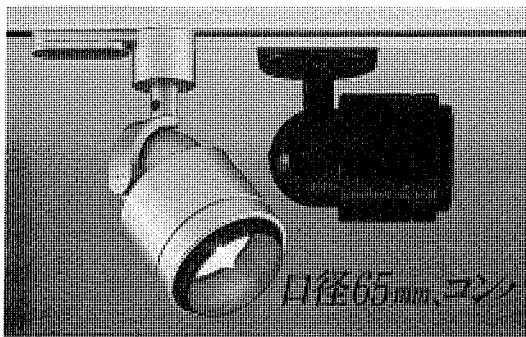
店舗面積約300㎡と狭いが、生鮮3品は産地直送の無農薬野菜・黒和牛肉・昼網の鮮魚など、新鮮さと本物の味を提供している。

情報サービスとしては、ファックスによる注文販売・献立情報・街情報に至るまで、幅広い生活情報を提供している。

当スーパーは、数店舗に絞ったインディペンデント方式の展開を考えており、CIの導入も並行して行い、ネーミング・マーク・ロゴから各アプリケーション・店舗イメージに至るまで、一貫したアイデンティティによって計画した。

店舗イメージは、高級で落ち着いた商空間を演出するため、フロアは木調のフローリング貼り、壁面はホワイトグレーでまとめ、アクセントカラーとしてサイン等にダンヒルカラーを使用した。

そして、随所にイメージイラスト・Photoを展開し、エキサイティングな空間演出も行った。



小型化の限界を追求した超小型スポット、アルファ・ミニ。口径65mmのコンパクトサイズとコードレスのシンプルデザインで、ショーケースなどの狭い場所や低天井スペースなどに最適。豊富なラインナップで、プランに合わせて選べます。

Lighting
ENDO 株式会社 本 社 TEL06 (973) 1250 FAX06 (973) 1252
遠藤 照明 東京SP TEL03 (632) 5480 FAX03 (632) 7329
大阪SP TEL06 (768) 7624 FAX06 (765) 1263

8月1日から総合カタログが新しくなります。ご請求ご一報下さい。

口径65mm、コンパクト&シンプルを追求。アルファ・ミニ

西洋懐石

ザ・マナ・ハウス 錦店

大阪北区桜橋

企画・設計・施工

(株) エィッチ・ツー・オー

ヘッドプランナー 畑中敏行

ヘッドデザイナー 山中久子

(協力)

チーフディレクター 山崎隆博

ディレクター 谷口泰志

梅田のど真中、ザ・マナハウスの2号店、西洋懐石の走りともいえる。かの有名な、ザ・マナ・ハウス、の梅田版である。間口は12m坪数は約60坪、1階路面では、これ程の好立地は少ないであろう、(又毎日新聞本社横隣り)我々スタッフは、まっぴらとばかりに、デザインレベルの訴求にかかる。店内イメージの切口はとにかく

「わ、すごい」との切口で奇抜なアイデアを多様にもりこもうと、スケールオーバーな、レクチャーに各スタッフは熱中する。

店内構成は、カウンター席、一般グループ席、アベック対称席、VIPルーム、テイクアウト、Shop Kichen と6ゾーンわけ、平面切口に

かなり時間がかかる、総客席60席。

天井高は、約4米で、かなり有効なデザインが出来ると思い、19米半径と12米半径の階段型天井、段差最大1.2米店内では最高3.8米マデの高さを保つ、これは店内に入れば「わ、すごい」というデザインにしてある。

もう一つのテーマは外装デザインである。誰れが見ても「こってるな」このテーマを、訴求した、複雑なアーチの切込みとボーダーと対デザイン、これすべて、イナダ石と蛇紋石を使用、かなり石屋さんなかせであった。

ザ・マナハウスとは「荘園領主の邸宅」との意味らしい、その由来にふさわしく、貴族的な贅沢さが漂う店で、デザインレベルの訴求を計っている、又西洋の美、和風の美を妥協なく、イメージを作り出している。今風で表現すれば、ハイブリット感覚の高級版であろう。グルメ通、インテリア通の方はまずは一度、ご賞味下さい。

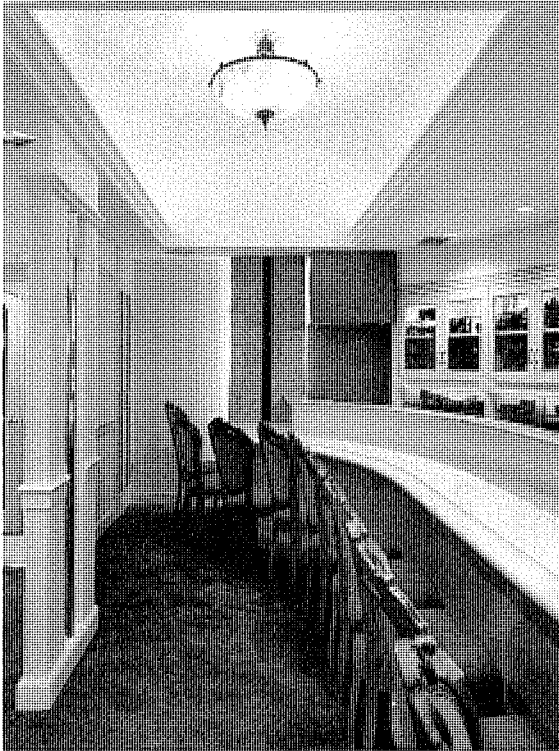
住所 大阪市北区曾根崎1-3-16
06-348-0232

日祭日 休み

ランチ 1,000 前後

コース(懐) 6,000 前後





委員会だより

組織委員会

月 日 10月28日(金)

時 間 18:30 ~

場 所 JCDルーム

出席者 要、池島、里吉、広瀬、藤谷、南原
オブザーバー 大菅支部長

◆年忘れさよならパーティーについて

◆各グループ運営について

組織委員会

月 日 1月27日(金)

時 間 18:30 ~

場 所 寿し忠

出席者 要、池島、馬田、里吉、植村、岡、
白井、長岡、南原

◆1989年度第1回理事会及び総会
報告

◆1989年度組織委員会

月例会 日程 (担当グループ)発表

情報委員会

月 日 2月6日(月)

時 間 18:00 ~ 20:00

場 所 JCDルーム

出席者 太田、蔭山、菅野、原田、高城、吉田
川添、原川、久保

オブザーバー 大菅支部長

◆第1回理事会

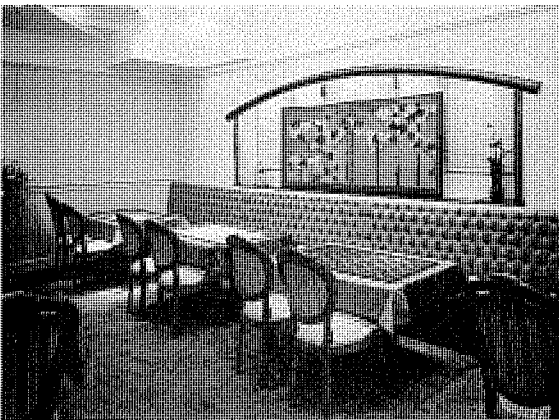
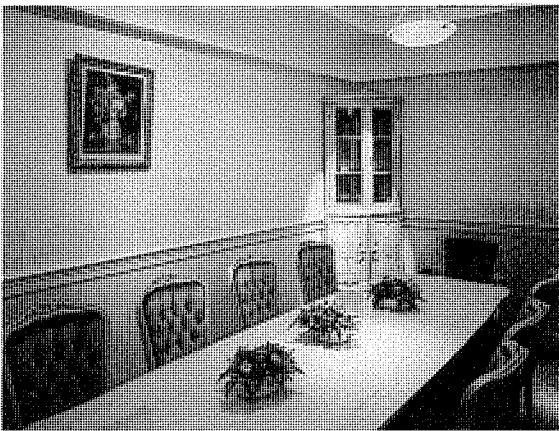
関西支部関係事 総会報告

◆久保田委員が東京へ転勤

◆JCD-KANSAI 第18号編集

◆会費納入方法について問題点

◆他委員会の情報







編集後記

編集もギリギリのところでの発注となり2月末発刊です。心苦しい思いの編集委員です。新元号1号となりましたが、今回は各会員のワークスを中心としました。

各会員のみなさまのご意見・情報をお待ちしています。 S.K

カタログを差し上げます。●カタログのご請求
お問い合わせは〒574-1 大阪府東淀川市
門真1-0-8 松下電工株式会社
企画部・JCO営業科
松下電工株式会社

<p>スクエア350シリーズ</p>  <p>パラコンフォート30 28Wツイン1電光灯2灯 (バルック) NF22710GL 標準価格41,000円</p>	<p>スクエア600シリーズ</p>  <p>パラコンフォート30 55Wツイン1電光灯4灯 (バルック) NF54710ENH 標準価格105,000円</p>
<p>スクエア250シリーズ</p>  <p>パラコンフォート15 27Wツイン1電光灯2灯 (バルック) NF22600GL 標準価格28,000円</p>	<p>スクエア450シリーズ</p>  <p>パラコンフォート30 36Wツイン1電光灯4灯 (バルック) NF34710KENH 標準価格72,000円</p>

店舗用照明器具

スクエア (600・450) (350・250) シリーズ
ツイン電光灯採用



新光源ツイン電光灯を採用

600シリーズは40W直管電光灯6灯用、450シリーズは36W直管電光灯4灯用、250シリーズは27W直管電光灯2灯用とそれぞれ比較当社比。

コンパクト、ハイパワー、高演色性の新光源ツイン電光灯を採用したスクエアシリーズは、必要照度で選べる4タイプ。どれも従来の直管電光灯タイプとは異なる光束で器具サイズは1/3。しかも正方形ですので店舗空間に方向性が出ません。さらに600・450シリーズは業界初のインバータラストを採用。省エネ、軽量化、チラツキカット、瞬時点灯、低騒音、高効率を実現しました。

器具サイズ $1/3$ 。形は正方形。必要照度で選べる4タイプが揃いました。

